別記第三十号の二様式申請人等作成用１（裏）表の10の項例の欄中「，日本語就学生」を削り，同様式申請人等作成用２　P(「留学」・「就学」)中「申請人等作成用２　P(「留学」・「就学」)」を「申請人等作成用２　P(「留学」)」に改め，同様式申請人等作成用３　P(「留学」・「就学」)中「申請人等作成用３　P(「留学」・「就学」)」を「申請人等作成用３　P(「留学」)」に改め，同22(4)中「□公益法人」を「□公益社団法人又は公益財団法人」に改め，同様式所属機関等作成用１　P(「留学」・「就学」)中「所属機関等作成用１　P(「留学」・「就学」)」を「所属機関等作成用１　P(「留学」)」に改め，同2(7)中「□学校法人　□公益法人」を「□国立大学法人　□学校法人」に改め，「□その他（　　）」を「□公益社団法人又は公益財団法人　□その他（　　）」に改め，同様式所属機関等作成用２　P(「留学」・「就学」)中「所属機関等作成用２　P(「留学」・「就学」)」を「所属機関等作成用２　P(「留学」)」に改める。

別記第五十号様式（表）中「第三十九条」を「第39条」に改め，収容すべき場所の欄の次に次の一欄を加える。

収容期間	日

別記第五十号様式（表）中

法務省　入国管理局主任審査官　印

を

法務省　入国管理局主任審査官　印

に，

収容期間
提示

自　年　月　日 至　年　月　日
入国警備官　印

を

収容期限	年　月
提示	年　月 入国警備官

日まで
日
印

に改め，同様式（裏）中

年　月 法務省　入国管理局主任審査官

日
印

を

年　月　日 法務省　入国管理局主任審査官　印

に，

収容すべき場所

年　月　日 法務省　入国管理局 主任審査官　印	年　月　日 法務省　入国管理局 主任審査官　印

を

収容すべき場所

年　月　日 法務省　入国管理局 主任審査官　印	年　月　日 法務省　入国管理局 主任審査官　印

に，

年月日時	
執行場所	
執行者	入国警

年月日 執行場所 収容期間 満了日 執行者	入国警

年　月　日　時　分 備官　印	年月日 理由 収容期間 残日数 取扱者	年　月　日 仮放免・放免・在留特別許可 日 入国警備官　印

を

年月日時	
執行場所	
執行者	入国警備

年　月　日 年　月　日 備官　印	年月日 理由 収容期間 残日数 取扱者	年　月　日 仮放免・放免・在留特別許可 日 入国警備官　印

年月日時 執行場所 収容期間 満了日 執行者	入国警備

年　月　日　時　分 官　印	年月日 理由 収容期間 残日数 取扱者	年　月　日 ・仮放免　・在留特別許可 ・その他（　　） 日 入国警備官　印

年　月　日　時　分 年　月　日 官　印	年月日 理由 収容期間 残日数 取扱者	年　月　日 ・仮放免　・在留特別許可 ・その他（　　） 日 入国警備官　印

に改める。